



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話042-361-6319

FAX042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和7年 9月 1日
令和7年度 第6号

失敗から育つ力を信じて

副校長 進藤 智洋

保護者の皆様、いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。長い夏休みを終え、いよいよ、2学期が始まります。遠足（1～4年）や宿泊学習（5・6年）、展覧会など、学校生活が一層活気づくこの時期は、子供たちにとって大きな成長のチャンスでもあります。

さて、「失敗は成功のもと」、「怪我の功名」という言葉があります。これは、失敗や予期せぬ出来事が、結果的に良い方向へ導いてくれることを意味しています。子供たちは日々、挑戦と発見を繰り返しながら、自分自身を創り上げています。その過程で、うまくいかないことや思い通りにいかない場面に出会うこともあるでしょう。

今夏も甲子園に出場した仙台育英高校野球部の須江航監督は、「人生は敗者復活戦」、「人は失敗からしか学べない」と語っています。令和4年、仙台育英は甲子園で東北勢として初優勝を果たしましたが、その背景には数々の悔しさや敗北がありました。コロナ禍で大会が中止になった年もあり、選手たちは思うように野球ができない日々を過ごしました。それでも諦めず、失敗や困難を乗り越えたからこそ、あの栄光があったのです。

このように、失敗や挫折は決して終わりではなく、むしろ新たなスタートのきっかけとなります。子供たちが失敗を経験したときこそ、「それは学びのチャンスだよ」、「次にどうすればいいか考えてみよう」と周りの大人が声をかけていけば、安心して前に進むことができます。

2学期は、仲間と協力する場面も増え、時には意見がぶつかったり、思い通りに進まなかったりすることもあるかもしれません。そんなときこそ、子供たちが自分の気持ちを整理し、相手の立場を考え、よりよい関係を築く力を養うチャンスです。

私たち教職員一同、子供たちが安心して挑戦できる環境を整え、失敗を恐れずに前向きに取り組めるよう支えてまいります。保護者の皆様と手を取り合いながら、子供たちの「今しかない成長の瞬間」を大切にしていきたいと思います。

今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



◇2学期の主な行事予定◇

- 9月 3日（水）～6日（土）わくわく自然教室（5年）
- 10月 11日（土）学校公開 避難所開設訓練
- 10月 27日（月）～29日（水）日光移動教室（6年）
- 11月 14日（金）15日（土）展覧会【17日（月）振替休業日】
- 12月 25日（木）終業式

学年行事などの詳細については各学年だよりを確認してください。

特別支援教室「ひばり」って、どんなところ？

住吉小学校を拠点校として、矢崎小、南町小を「ひばり」教員5名が巡回して指導しています。現在、3校で約60名の児童が、週2時間程度校内の「ひばり」教室に通室して学習しています。



【ひばり教室では】

教員と1対1の個別学習や、数名の子供たちで学ぶ小集団学習を行っています。自分の気持ちを言葉で表現できるようになることで、友達とうまくかかわれるようになったり、困ったときに助けを求めたりすることができるようになってきます。また、対人関係や学習の土台となる体づくりや体の動きづくりに着目した指導も行っています。「ひばり」で学んだことを日常生活の中で活かせるように、保護者の方や在籍学級担任と連携することを大切にしています。

【ひばりの学習】



《個別学習》

児童と教員が1対1で学習します。児童のニーズや発達段階に応じた学習を行います。

《小集団学習》

児童の指導目標に合わせたグループ編成を行っています。指導する内容は、「基礎的内容」「発展的内容」から、児童の実態などを考慮しながら選択して指導しています。

基礎的内容… 『知る・経験する』ことをねらいとしています。学校におけるルールやマナー、自分の体の動かし方、他者とかかわるための言葉などを知り実際にかかわる経験を重ねさせます。また、「感覚・感情」を言葉にする活動などを通して「他者とかかわる土台」を養うことを中心に指導します。

発展的内容… 『かかわる・考えて動く』ことをねらいとしています。他者とのかかわりを楽しむ、自分の感情を適切に伝える、他者の感情や周りの状況に気付いて場に合わせて行動する、他者の感情や様子を理解してかかわる、自己理解を深め、自分に合った対処法を実践するなどを中心に指導します。

【教室説明会のお知らせ】

特別支援教室の入室をご検討されている保護者や関係機関の方を対象に、説明会を以下の日程で行います。

日時 10月11日(土) 14:00～14:30

場所 住吉小学校 (南町・矢崎小学校在籍の方も住吉小学校で行います。お間違いのないようにおいて下さい。)

※ 参加を希望される方は、9月26日(金)までに在籍学級担任へお知らせください。
申込書がついた説明会案内をお渡しいたします。

☆特別支援教室「ひばり」を利用するためには、いくつかの手続きや検討会を経る必要があります。
まずは在籍学級担任にご相談ください。

★朝学習と家庭学習について★

今年度、住吉小学校では、研究主題を「基礎基本の定着を図り、児童が意欲をもって学習に取り組む授業の創造」として校内で研究に励んでおります。基礎基本の定着を図るための取り組みとして、「朝学習の充実」「家庭学習の見直し」「環境整備」などに取り組んでいます。子供たちの基礎基本の定着が図れるように、以下の2点についてご家庭のご協力をいただきたく思います。

1. 朝学習でのタブレット端末活用について

2学期より各学年週に1・2回程度、朝学習でタブレット端末の活用を行って参ります。全員が取り組めるよう、タブレット端末を忘れずに持って行くようにお声かけと、充電のご協力をお願いいたします。

2. 家庭学習「住吉10分運動」の見直しについて

住吉小学校では、毎日の家庭学習を「住吉10分運動」として、学習(10分×学年)・読書(最低10分)・運動(10分以上)で行って参りました。しかし、学年が上がるにつれ習い事が増えるなどして学習の時間(10分×学年)が十分にとれていなかったり、なかなか運動が行えていなかったりしている現状です。

このような児童の現状から「住吉10分運動」を見直し、新たに集中して家庭学習に取り組む時間を「住吉スタディタイム」として進めていくことになりました。

子供たちが集中して学習に取り組めるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

<「住吉スタディタイム」主な内容>

学年	時間の目安	家庭学習の主な内容(各学級ごとに異なります)
低学年	10～20分間	音読(正しく読む)、ひらがな、カタカナ、漢字、算数プリント、ドリル、読書
中学年	20～30分間	音読(スラスラ読むことができる)、読書、漢字(2～4文字)、計算ドリル、タブレット(eライブラリー)、日記、自学(復習、総合など)
高学年	30～40分間	漢字(2～4文字)、計算ドリル、日記、自学、読書

また、読みの力を蓄えるため、週に1回程度(学年の実態によって異なります)読書を家庭学習として出していきます。

☆ PTAよりバンダナを新調していただきました ☆

これまで使用していたバンダナが古くなり、新調することをご提案いただき、先日完成品を受け取りました。

刺繍で住吉小の校章を赤い糸で入れていただきました。その他にも学校名、電話番号、通し番号が入っています。

2学期の宿泊学習や遠足などの校外学習から早速、使わせていただきます。使用後は、各家庭に持ち帰り、洗濯をお願いしますので、その時にぜひご覧ください。

また、ベルマークで設置していただいたミストシャワーについても2台目を増設していただきました。暑い日が続きますので、引き続き活用させていただきます。

